

北村 あや子

区政ニュース



6月会議の議案が示されました 物価高騰支援の補正予算も

荒川区議会 6月会議(6月21日～7月7日)が開かれます。区長提案の議案は右表のとおりです。

アベノミクスで国民の可処分所得が減らされ、日本長期の消費不況、そのもとで異次元の金融緩和…。お金は実体経済に回らず、株式・不動産バブルを膨らませただけです。経済政策の大失敗が、不況下の物価高騰となって家計に直撃しています。

一般会計補正予算(下枠内)には物価高騰対策も盛り込まれていますが、十分でしょうか。補正予算は国と東京都の財源を活用したものです。荒川区としても区民生活を受け止め、独自支援策など行うべきではないでしょうか。

	2022年度 一般会計 補正予算(第1回)	7億3797万円を補正(補正後予算額:1078億9797万円)
★ 総務 企画	区営住宅条例等の一部改正	区営住宅、区民住宅、従前居住者用住宅の使用者について、里子親子、認定を受けた同性パートナーを可能とする
	職員の特殊手当に関する条例の一部改正	児童相談所に勤務する専門職の職員の一部業務手当を490円→950円に引き上げ
	包括外部監査契約の締結について	区の財務管理等に関して監査を実施するため、公認会計士と契約を締結(契約金額:841万8,300円)
	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	人権擁護委員の候補者5名について議会の意見を求める
★ 福祉 区社	特別区税条例等の一部改正	(1)住宅借入金等特別控除を4年延長 (2)上場株式等の配当所得の課税方式の見直し など
	墓地等の構造設備及び管理の基準等に関する条例の一部改正	国の法改正にともなって規定を整備
★ 文教 子育て	幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部改正	幼稚園教育職員の特殊業務(災害時対応など)手当の限度額を6,400円→16,000円に引き上げ
	学童クラブの運営に関する条例の一部改正	南千住四丁目学童クラブを廃止
	区立生涯学習センター条例の一部改正	区立生涯学習センターについて、指定管理者制度を廃止
★ 環境 境	自転車等駐車場条例の一部改正	料金の管理について、「利用料金制」から「使用料金制」に変更。

【一般会計(第1回)】

- (1)新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給 79,213千円
支援金の申請期限が6月末から8月末まで延長されたため、必要経費を追加計上。
- (2)子育て世帯生活支援特別給付金支給 251,050千円
物価高騰対策。低所得の子育て世帯に児童一人当たり5万円を支給する。
- (3)介護・障害福祉サービス事業者への物価高騰対策補助事業 79,298千円
原油価格や電気・ガス料金、物価高騰の影響を受ける事業所に新たな補助事業を実施。
- (4)障害者への自動車燃料費助成の充実 3,051千円
補助上減額を年間36,000円を42,000円に
- (5)子育て施設等における物価高騰対策補助事業 64,101千円
影響を受ける子育て施設等を支援するため、保育事業者等の負担軽減のために新たな補助事業を実施。
- (6)公衆浴場燃料費助成の充実 12,300千円
燃料費の高騰に直面、経営の安定化をはかるため、補助の対象拡大とともに補助金額の拡大。
- (7)経済急変対応融資 210,66千円
原油価格・物価高騰に苦しむ区内中小企業者に経済急変対応融資を実施。コロナ融資利子補給増額する。
- (8)小中学校給食食材費補助の拡充 38,289千円
食材費の高騰を受け、学校給食を安定的に実施できるように食材費の補助を拡充し、保護者の負担増をおさえる。



発行：日本共産党議員団 TEL：3802-4627 FAX：3806-9246

e-mail：arajcp@tcn-catv.ne.jp

<北村あや子事務所>

荒川区西尾久2-4-8 メゾン・ド・ポラリス1階

TEL&FAX：3894-6668



荒川区認可保育園 2022 年は待機児童ゼロ！でも…



6月8日の文教・子育て支援委員会で荒川区の保育の状況について報告がありました。

荒川区の就学前児童人口は今年4月1日現在9,492人。ここ数年微減の傾向にあります。

保育施設は認可保育園が67園(うち民間は47園)、認証保育園は9園です。南千住地域では、就学前児童人口の減少が顕著で、認可保育園をやめたいと区に申し出る園も出ています。

認可保育園入園状況・待機児童数等の推移(各年4月1日現在)

		2020年	2021年	2022年	
入園申込者数 (取り下げ者を除く)	A	1,398 (▲68)	1,367 (▲31)	1,247 (▲120)	
	B	1,155 (▲51)	1,126 (▲29)	1,040 (▲86)	
入園承諾者数	B	1,155 (▲51)	1,126 (▲29)	1,040 (▲86)	
	C(A-B)	243 (▲17)	241 (▲2)	207 (▲34)	
認可外対応等	認証保育所	a	22	17	
	家庭福祉員	b	12	11	
	定期利用	c	5	5	
	1園希望	d	24	17	
	地区内(隣接)空枠	e	48	34	
	求職活動停止中	f	15	3	
	不承諾希望	g	86	130	
	書類不備	h	3	0	
	小計	D (a~h計)	215 (0)	220 (5)	207 (▲13)
	待機児童数	E(C-D)	28 (▲17)	21 (▲7)	0 (▲21)

【単位：人、()内は前年比】

入園不承諾は207人！

今回の報告で、荒川区の待機児童はゼロになりましたが、不承諾となった子どもは207人です。育児休業延長のため事前に「不承諾希望」をしていた132人を除いても、75人が希望したのに入園できなかったことになります。

保育需要に応えるため、荒川区は民間の認可保育園を増やし続けてきましたが、区立園は民営化(公私連携)を進めようとしています(来年春には2園が民営化を予定)。保育士の大量離職も大きな問題になっています。

今後の少子化に向けて、今後の保育方針を考え直す時期に来ているのは確かです。そこには、子どもたちの健やかな成長に主眼を置く必要があります。保育の配置基準は約70年間変わることが無く、逆に「弾力的運用」がされてきました。



小学校も35人学級が実現しました。今こそ少人数保育を実現するタイミングではないでしょうか。保育の質確保、保育士の処遇改善を引き続きもとめていきます。



あらかわ遊園子どもプール 3年ぶりのオープンに向け準備中

2020年はコロナで、2021年は工事の影響で営業できなかった「あらかわ遊園子どもプール」。今年は3年ぶりに実施する予定です。現在はプール塗装やプールサイド床面など施設内の修繕が行われています。オープンの日程は未定ですが、確定次第お知らせします。

区内の荒川自然公園わいわいプールやジャブジャブ池は昨年同様に実施する予定(7月16日~9月4日)。尾久の原公園水あそびエリアも小学校の夏休みに合わせて実施予定です。



修繕中のあらかわ遊園子どもプール

あらかわ遊園内にも水あそび広場があります。リニューアル工事で水遊びエリアを広げましたが、入園しないと利用できません。未就学児は無料でも、付き添いの大人は入園料800円…やはり、高すぎでは？

日時: **7月15日(金)** 18:30~20:00

TEL&FAX: 03-3894-6668 **要予約**

会場: **北村あや子事務所** (西尾久2-4-8)

日々の生活、仕事…ひとりで悩まずご相談ください。

弁護士と北村がお話をうかがいます。生活相談はいつでもどうぞ。

